

# おみやげもお腹もいっぱい秋の森

## ひとしづくの森

2024・11

秋の号

発行・編集

山形県源流の森

飯豊町須郷 669 - 3



11月3日(日)【文化の日】は森林(もり)の収穫会を開催しました。当日はちょっと風が寒かったですが、秋晴れの野外活動日和。7家族22名のお客様に参加いただきました。中には4歳と2歳のお友達も。

まずは源流の森インタープリターと紅葉狩りです。年齢層などを考慮し、3つのグループに分かれての活動となりました。綺麗な落ち葉やどんぐり、きのこなどを観察しながら、秋の森をゆっくり散策しました。午後はバンダナ作りからスタート。拾い集めた落ち葉を材料に色とりどりのバンダナが出来上がりました。続いてしいたけの植菌を体験です。一人一本慎重に穴を空け、種菌を打込みました。最後はエコなエネルギー「炭」を使って花炭作りと焼き芋・焼き栗作りを体験です。ほくほくの焼き芋や栗でおなかいっぱい、お土産もいっぱいの一日となりました。ご参加いただいた皆様ありがとうございました。インタープリターのみなさんもご協力ありがとうございました。(伊) 🍁🍠🍡



➡朝から温めておいたピザ窯に入れたら、焼上がりは「ボ〜ノ!」でした。その後、ロッジに移動して午前中拾った葉っぱなどで秋の思い出をシオリにしました。ラミネートをかければ素敵な作品に。時間を忘れて取り組みました。

最後に虫かごやアケビのお土産もついでみんな満足の1日でした。

源流の森としてはコロナ以来の食を伴った行事でしたが、子供達の生き活きとした姿が印象的でした。猛暑で夏の学校行事が秋に後ろ倒しになった関係で応募は少なかったのですが、森の収穫祭(11月)等との整理統合も含め、次年度は魅力度をさらに上げて開催します。(石)

☆10月20日、秋の森をテーマに第125回森林の学校を開催しました。参加者は常連さん5名のみと少人数でしたが、和気あいあいと紅葉の1日を楽しみました。

午前中はネイチャーゲームでお互いの親睦を深めた後、森に入って紅葉した葉やどんぐりなどを拾いながら歩きました。途中、草笛を吹いたり、笹舟を作って小川に流したり、狂い咲きの椿も発見するなどいろんなドキドキワクワクがありました。

午後からは炊事棟に移ってピザづくりです。植木シェフ指導の下、粉をこねて生地を作り、秋の野菜やキノコを載せて

## 第125回森林の学校



## 森林の文化祭 2024

9月22日、森林の文化祭を開催しました。当日は台風14号崩れの低気圧が秋雨前線と合体し、県内の一部に大雨警報が出る状況でしたが、メニューの一部中止や関係各方面のご協力により延100名のご参加をいただきました。

数日前から秋雨前線の停滞が予想されていましたが、午後から晴れるとの予報の下、屋外の

体験ブースにテントやブルーシートを設置するなど対応しました。しかし、当日になると迷走台風の影響で飯豊町でも時間雨量が10mmを越える予報に変わり、野外ブースは中止、米沢栄養大学・米沢女子短期大学の皆さんのブースも往來の安全を考慮して中止とさせていただきます。そんな中、置賜総合支庁を始め、加茂水族館からクラゲの展示とアート体験、白川荘等の出店、インタープリターの皆様のご協力で屋内のみですが行事を開催できました。改めて感謝申し上げます。一方で、雨除けテント3基を損傷し、ブルーシートの設置・撤去ではインタープリターの皆さんに多大なご苦勞を掛けることとなりました。今回の行事で分かったことは、①予測される条件下で明確な中止等の判断基準が必要、②簡易テントは雨除けに使用できない、そして何より③こんな雨でも来てくれる根強いファンが源流の森にはいる、ということでした。特にイベント実施の判断基準については、お客様の安全や施設、機材を守るうえから今後県や本社、関係方面と調整して整備したいと考えています。(石)

## 所長イッシーのネホダレ

「安きにありて危うきを思う、思えば即ち備えあり、備えあれば憂いなし」(春秋左氏伝)とは、2,700年も前に言われた事ですが、どうして人は痛い思いをしないと大事なことに気が付かないのでしょうか。様々なイベント開催の基準を調べていて唖然としました。衛星からの観測網やパソコン、AIが使える現代でも中止の基準は曖昧で、未だに「勘と経験」「現場の判断」。その結果として今夏は複数の野外フェスなどで人が出ています。

最も危険なのは担当者毎に認識が違うということ。その不一致が重大事故を誘発した例は枚挙に暇がないし、大きな声が正解とは限りません。「そんな事まで決めなくても」ではなく「そんなことから」客観的な判断基準が必要だと思いませんか？

何かあった時になって現場のせいになされたら、やっつけられませんよ！(年のせい、近頃キレイやすいイッシーでした)

(ネホダレは置賜語で寝言のこと)